

船橋 YMCA 通信



No.8 2002年9月1日

編集 千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会 発行人 榎 一光
〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内
電話：(047)425-6366 FAX：(04)7145-3403



森と湖のカヌーキャンプ

今年の夏のキャンプは、千葉YMCA主催のものが7本、柏YMCA主催のものが6本の合計13本が行われ、キャンプ参加者は延べ280名に上りました。小学生と中学生を対象に、福島県金山町の沼沢湖で行なわれた“森と湖のカヌーキャンプ”のレポートをお送りします。



メンバー（参加者）の声

去年カヌーキャンプに行くととても楽しかったので、今年もまた行くことにしました。行く前のバスの中は、みんなで歌を歌ったりゲームをしたりしてとても楽しいです。沼沢湖山荘は学校を改装したところで、廊下は学校そのまま、みんなで探検したりしてとても楽しかったです。

カヌーは去年もやったのでかたんに乗れました。乗れるととてもいい気持ちです。そのあと、生まれてはじめてつりをしました。何が見つれるかすごくドキドキしました。夜のナイトハイクは暗くておもしろかったです。

キャンプで私はみんなと生活をして、カヌーが上手になったことと、みんなで協力して掃除をしたり、お風呂に入ったり、ご飯を食べて、とても

仲良しになりました。リーダーもとても優しく楽しかったです。家に帰ってきた時、また来年もカヌーキャンプに行こうと思いました。

溝呂木 菜々（小4）



メンバーの親の声

娘がカヌーキャンプから帰ってきた。一段と日焼けしたようだ。思えば夏のキャンプももうこれで4回目、その中でカヌーキャンプは今年で2回目になる。今ではキャンプが生活の一部とっていいほど大切なものになっている。

キャンプでの3泊4日はとても良い経験になった。カヌーを通しての自然とのふれあい。さまざまな年齢のお友達との生活、カヌーでは同じレベルのお友達と一緒に上達していける。キャンプで学んだことは帰ってきて色々ところで垣間見ることができる。家のお手伝いを率先してやってくれるようになり、学校での自然教室でも進んで生活のお手伝いができるようになった。

娘は来年またカヌーキャンプに行くと、今からはりきっている。私や主人にはない若いエネルギーをリーダーから沢山もらったのかもしれない。

溝呂木 潤子（母）

グループリーダーの声

“カヌーおもしろそうだなあ。”と思ったことがきっかけとなり、キャンプに参加することを決めました。

今までメンバーとして参加していた立場から、リーダーとしての参加には、正直不安もありました。しかし、両方の立場からキャンプに参加することができ、改めて気づけた点がありました。それは“キャンプはみんなで創っていくもの”だったのです。私は今回グループリーダーを体験し、子ども達はお互いをちゃんと見ていて、認め合っていると感じました。

キャンプの魅力は、毎年参加者が変わっていくことにあると思います。全てが同じキャンプというのは、二度とできないので、今回のキャンプがきっかけとなり知り合えた人達は、きっと縁があるからだと思っています。来年はどんなキャンプになるのかと、今から楽しみです。

サンスリーダー 宅間 由美子



プログラムリーダーの声

8月5日から8日まで好天の中、36人のメンバーと9名のリーダー、そして石川ディレクターとともに緑豊かな福島県沼沢湖にて過ごしました。

初日、キャンプに対する想いをそれぞれぎゅっと詰めて込んで出発、さまざまなゲームやキャンプソングを楽しみながら現地へと向かいました。

山荘から歩いて5分の湖畔にて、2日目と3日目のそれぞれ午前中に低学年のグループが、午後には高学年のグループがカヌーを十分に楽しみました。グループごとに湖畔沿いに探検ツアーを行

ったり、2キロある対岸まで往復した中で、ひとり一人が自分に自信が持てるようになりました。カヌーを行わなかった時間にも、各グループで話し合っ、それぞれ釣りや山歩きなどのアクティビティーを思い思いに楽しみました。毎日の夕食後にもゲーム大会やナイトハイク、キャンプファイヤーなどの盛りだくさんのプログラムを楽しみ、ひとり一人が自分なりのスタンスでカヌーキャンプを非常に実のあるものにしていくことができました。

ごうリーダー 村田 淳



ボランティア募集！

船橋YMCAでは、10月26日(土)に行なわれる“車いすウォーキングフェスティバル”に今年も協賛参加します。この行事にボランティアとしてお手伝いいただける方を募集しております。参加してみたいと思われる方は、電話(04-7425-6366)で大谷までお知らせください。

献品のお願ひ

船橋YMCAは、11月3日に日本基督教団船橋教会で行なわれるバザーに参加する予定です。バザーにご提供願えるものがあれば取りに伺いますので、恐れ入りますが下記の手段で槇(まき)までお知らせください。

TEL 047-476-4700 FAX 047-476-4708

E-mail : kmaki@beige.ocn.ne.jp

編集後記

昨年に引き続きカヌーキャンプのレポートをお届けします。メンバー、リーダーそして親、それぞれの思いがあり、成長があります。(槇)